

塩見 亮介
SHIOMI ryosuke

stage.1

「the Shining Shield」

この作品は光の形のイメージでステンレス板をハンマーで叩き、造形したパーツをステンレス鋸留してあります。鏡面ではなく、鎌目の肌特有の光の反射を求めました。



佐藤 えりか
SATO erika

stage.2

「虹のぬけがらに雲を入れる」

一つの輪を8つに割る。
それはちょうど虹のような形の箱になる。
虹のような形の箱の中に雲を入れてみる。



大森 記詩
OMORI kishi

stage.2

「Section(Ring1/8)」

その内部を想像したこと。



宮田 真帆
MIYATA maho

stage.3

「印象」

見知らぬ人と建物が街に馴染んで景色となつた。

人と人との印象を受けて与えて、移りゆく。

取手の街の印象の小さな一部を作った。



猪腰 真咲
INOKOSHI masaki

stage.1

「咲いた咲いた」

花が咲くと「なにか」の始まりを感じます。
一年中咲き続けられるよう、願いをこめて。
一年中そう感じられるよう、想いをこめて。



朴 民洙
PARK minsu

stage.2

「CYCLE」

上下左右、内部と外部の区分がない幾何学的な形で有機的、相対的な世界を表現しようとした。



阪上 万里英
SAKAGAMI marie

stage.3

「Stainless Seed」

ステンレスを磨くと鏡のようにまわりのものを写しとります。
その時々の取手の街を写して、色んな光を吸収して、ステンレスの種(seed)が成長していってくれればいいなと願い制作しました。



井原 宏路
IHARA koro

stage.4

「living」

土地があって 川があって 地形がある 人が生きる 街が出来て 道が出来て したいにその上を車が走る その積み重ねと 時間の軌跡をたどるように

